



### <来週の資金需給予想とイベント予定>

(単位：億円)

日付	資金需給予想			主な要因	オペ期日	オペスタート	イベント
	銀行券要因	財政等要因	資金過不足				
5/29 (月)	+ 500	▲ 12,200	▲ 11,700	国庫短期証券発行・償還 (3M)	CP等買入 ▲ 300 社債等買入 ▲ 100 国債補完供給 + 26,800		日：景気先行CI指数 (3月)
5/30 (火)	+ 1,000	▲ 1,500	▲ 500				
5/31 (水)	+ 700	+ 2,300	+ 3,000			CP等買入 + 4,000	米：ページブック 欧：ECB金融安定報告
6/1 (木)	トン	▲ 18,000	▲ 18,000	国債発行・償還 (2年)			欧：ECB議事要旨 (5月会合分)
6/2 (金)	▲ 2,000	▲ 14,000	▲ 16,000	法人税、消費税、保険揚げ	成長基盤強化 ▲ 4,300		米：雇用統計 (5月)

### <インターバンク>

日銀当座預金残高は週初22日、543兆900億円から始まった。その後は25日に各種財政資金の支払いや国債買入オペ等の増加要因もあり、26日には546兆5,600億円まで増加し越週した。

無担保コールON物加重平均金利は週初、前営業日比▲0.003%の▲0.034%から始まった。その後は一部ビッドサイドで調達意欲の減退が見られ、週を通して低下基調にあった。同金利は25日には▲0.059%まで低下し、3日積みとなる26日についても▲0.063% (速報値) まで低下し、越週した。ターム物は1W~2W物を中心に、主に▲0.050%~▲0.020%の水準で出合いが見られた。

来週の主な予定は、国内で29日に景気先行CI指数 (3月) の公表などがあり、海外では、31日に米地区連銀経済報告 (ページブック) の公表、ECB金融安定報告の公表、6月1日にはECB議事要旨 (5月会合分) の公表、6月2日には米雇用統計 (5月) などが予定されている。

### [無担保コールレート]

	予想レンジ (%)
O/N	▲0.087 ~ 0.001
1M	▲0.020 ~ 0.020
2M	0.010 ~ 0.050
3M	0.000 ~ 0.130
6M	0.000 ~ 0.150

### [オープン市場]

	予想レンジ (%)
現先 (on/1w)	▲0.050 ~ 0.000
CP 3M	0.000 ~ 0.01

### <レボ>

足許GCは週初▲0.10%近辺から出合い始め、▲0.15%~▲0.11%で推移した。国債買入オペがあった24日の取引では▲0.20%を下回る水準まで低下し、翌25日の取引では一時▲0.20%台後半の出合いも見られた。短国の入札があった26日の取引では▲0.15%近辺の取引が中心となった。

SC取引は2年438~448回債、5年149~158回債、10年350~370回債、20年180~184回債、30年65~78回債、40年13~15回債などに引合いが多く見られた。

### <CP>

今週の入札発行総額は約1兆3,200億円で、週間償還額 (約7,000億円) を上回った。発行市場は、小売りや石油、鉄鋼等の業態で大型の発行が見られた他、一部ではM&Aや設備投資の拡大も見られており、幅広い業態で発行が見られた。発行残高は先週末時点の24兆4,168億円から25日時点で24兆8,279億円に増加した。発行レートは、0%から小幅なプラス圏での出合いが中心であった。26日にCP等買入オペが予定通り4,000億円でオファーされた。結果は、按分レート0.002% (前回▲0.028%)、平均落札レート0.014% (前回同様) と按分レートは前回比で上昇した。

来週の償還額は、月末の大量償還 (約1兆3,000億円) を含め約1兆4,700億円となっている。発行市場は月末スタート案件等により相応の発行が見込まれる。発行レートは、0%近辺での出合いが中心となることを予想する。

### <TDB>

26日の3M (1159回債) の入札は、最高落札利回り▲0.1643% (前回債▲0.1523%)、平均落札利回り▲0.1792% (前回債▲0.1631%) となった。

来週は6月2日に3Mの入札が予定されている。

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。